

技術士業務研究会／2026年（令和8年）5月度例会

☆ 開催日時：2026年（令和8年）5月8日（金） 19:00～21:30

☆ 開催場所：Zoom を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

- 開会挨拶／Web 例会注意事項（19:00～19:05） 部会長／担当幹事
- 講演（19:05～21:20）（講演 90 分、質疑応答 30 分：休憩等含む）

『乗用車の電動パワーユニットにおける基盤技術

（モータ、インバータ、バッテリー、チャージャの基礎技術）』

技術士（機械部門） 吉良 暢博 様

【概要】

大気汚染、エネルギー問題、地球温暖化等の環境問題への対応の観点から、自動車メーカー各社では、HEV、PHEV、BEV、FCEV 等の多様な環境対応電動車両の研究・開発・販売が進められている。本講演では、各種電動システムによる燃費・電費向上の原理および機構の概略を紹介するとともに、それらを支える基盤技術であるモータ、インバータ、バッテリー、チャージャについて解説する。

さらに、環境対応電動車両は、各国の政策（法規制、補助金、インフラ整備等）の影響を大きく受けており、今後の進展を見通しにくい状況にある。そこで、講師自身の電動車両研究および EV 戦略業務の経験を踏まえ、私見も交えながら、将来の環境対応電動車両の方向性について論ずる。受講者が環境対応技術に対する理解を深め、今後の研究・開発業務に活かすための一助となることを期待する。

なお、本発表は、2026年3月14日に近畿本部機械システム部会第114回例会において講演された「乗用車の環境技術と若手エンジニアの育成事例」のうち、環境技術に焦点を当てて再構成された追加発表である。

- 例会、見学会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30） 担当幹事

☆ Zoom による Web 例会参加方法

- ① 「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付の PC またはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日の Web 例会参加 URL は、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載します。
- ③ CPD 参加証と講演資料は、例会中に「Zoom」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができない場合があります。資料が必要な場合は、PC からご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500 円
近畿本部パスポート保持者：無料
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）
例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。
支払期限:公演月の月末 振込手数料:自己負担

◇申 込 下記 HP からお申し込み下さい。メールでのお申し込みは受け付けておりません。
業務研 HP <https://sites.google.com/view/gyoumuken>

【講演講師経歴】

吉良 暢博（きら のぶひろ）

久留米工業高等専門学校 機械工学科 教員

<略歴>

- 1991年 ダイハツ工業(株) シャシー設計部ドライブトレイン室 量産設計担当
- 2000年 (株)本田技術研究所 第11研究ブロック 設計担当・ユニットリーダー
- 2020年 本田技研工業(株) BEV開発センター バッテリー部門 人材育成委員
- 2024年 ホンダ学園 関西校 一級自動車研究開発学科 教員
- 2026年 久留米工業高等専門学校 機械工学科 准教授

<専門分野>

- 軽自動車駆動系 量産開発（トランスミッション、トランスファ、プロペラシャフト、デフなど）
- 乗用車用電動駆動系 研究（電動4WD用モータ、減速機など）
- ・若手エンジニア育成・指導（新入社員教育、インターンシップ、学生技術指導など）

<免許・資格・称号・表彰>

- 1983年 柔道初段取得
- 2008年 業務表彰受賞（センター長賞：次世代ハイブリッド4WDシステム開発）
- 2018年 一級機械設計技術者認定
- 2018年 技術士(機械部門)登録
- 2019年 第37回 技術士CPD・技術士業績・研究発表年次大会 論文賞受賞
- 2020年 宇都宮大学 次世代経営マネジメント課程修了
- 2023年 情報セキュリティマネジメント資格取得
- 2025年 専修学校専門課程 教員認定

なお、出願した特許は77件にのぼり、約半数はハイブリッド用電動4WD技術に関するものである。

以上